

平成28年度第2回（第12回）外部アドバイザー委員会報告書

1 開催日時 平成29年3月13日（月） 13時00分～14時25分

2 開催場所 倉敷市立短期大学 大会議室

3 出席者

(1) 委員 出席6名

高田委員，山本委員，萱野委員，河合委員，海本委員，
浪速委員

欠席2名

陶山委員，佐藤委員

(2) 教職員 出席8名

江島学長，溝手保育学科長，大原服飾美術学科長，坪井図書館長，安達学生部長，眞次学生部主幹，大森事務局主幹，
松枝事務局主任

(3) オブザーバー 出席1名

大橋企画経営室主任

4 次第

(1) 学長挨拶

(2) 報告・審議事項

(3) その他

(4) 次回委員会開催時期について

5 外部アドバイザー意見

○ 意見1

冒頭学長からお話がありましたように，50周年を迎えるにあたり大学としての将来を気にしています。児島は人口が減っている。そういった中で児島の活性化をどうするのか。どう歯止めをかけるのか。市民病院を中心としたコンパクトシティの構築を考えた中で，大学を児島の中心部に持ってくるのが不可欠ではないかということを議論している。そうなれば，地元企業との関係強化も図れ，相乗効果も考えられる。これしかないのではないか。是非，倉敷市政の安定した今，いろいろな角度から検討してもらいたい。是非市の方にも

伝えてほしい。海技大学校跡地利用の議論も進めていってもらいたい。

○ 意見 2

4大か短大か，女子か共学か，シスターの学長か男性の学長か，等々時代の流れの中で，大学がいろいろなニーズに答えていかななくてはならないと思っています。立地も山の上がいいのか，駅の近くがいいのか，時代に即した学校経営が必要ではないかと思う。短大としてのよさもある。現状，地元とのコラボはすばらしいと思う。そこでしかできないことをPRしていく。児島の繊維祭などは，内外に広報しているので，学生に参加してもらえれば，短大のPRができる。クラブでも個人でも参加してほしい。お待ちしております。また，市民交流センターの講座と短大の学生とのコラボを検討してみるのもいいと思います。

○ 意見 3

学生の評価で，友人との交流の面がもっとも高いというのは大変大事でいいこと。短大は少人数で手厚い教育をアピールすれば評価されると思う。大学への進学もおこなっているのであれば，高校側からすれば生徒に説明しやすい。メリットだと思う。津山高専も人気が高く，公立という共通面もある。保育の授業を行っている高校はたくさんあり，そこと結びつきを強めることにより，学生募集に活用できると思いますし，鷺羽高校にもアプローチして，つながりをつくっていく必要があると思います。服飾美術学科では，普通科へのアピールを強化してほしい。美術やデザイン部門への進学先は少ないので，こういう勉強ができるという短大の魅力を伝えてほしい。また，琴浦高等支援高校の衣服コースに8名在籍しており，交流を検討してみてもどうかと思います。出張授業の件ですが，高校は今，新しい授業が入り，落ち着いている。それぞれの学校はメニューは出来上がっており，来年度のメニューは夏休み前につくる。相談時期により，要望が次年度に間に合うかどうかわかりません。年度の前半に，高校訪問の時期に，しっかり出張授業を新規に入れられるよう早いアプローチが必要です。平成30年から40年を考える協議会が県で持たれていますが，あと5年もすれば高校卒業者は今後減少していきます。過去に例を見ないぐらい減少してきます、つまり5年後で全ての県立高校1クラス減ぐらいです。

我々も、県の高校再編や生徒集めも気になっているが、普通科のみならず、県外からも集める努力が必要になってくると思います。

○ 意見 4

県内外からたくさんのいろいろな学生がきて、本当にいい学生だと思っています。市内就職の拡大で市内に16名就職ということで、もっともっと倉敷へ就職してもらいたいと思いました。今年は、公務員合格もうれしい。倉敷で働きたいとはどういうときか。卒業後は地元に戻りたいというのは一般的ですが、ここで働きたいと思うのは、たとえば実習先がよかったケース。実習先は短大の振り分けでしょうが、民間はいろいろな園があり、実習先の影響も大きいので、短大がいい実習先を選んでほしいと思います。そのためには、ここで働きたいという気持ちが持てるような学生生活を送れるようにしてほしいと思います。

○ 意見 5

鷺羽高校以来、学生集めに苦勞した経験があり、大変だと思っています。私の属している大学等私立の大学は特にそうですが、倉敷市立短期大学のあり方は高まるような気がします。公立の短大の魅力を感じます。短大が必要なくなるとも言われましたが、脈々と引き継がれており、特に倉短はレベルが高いと感じています。量は期待できないが、質は高いと感じています。本当に4年制に移行しなければならないかどうかはわからない。レベルが高いので、今のままがんばってもらえたらと感じています。今後、専門学校とのしのぎあいができそうです。専門学校とは違う立ち位置で。

○ 意見 6

委員としては初めてです。よろしく願いいたします。同じ雰囲気福山市の市立短大が4年制に移行して本当によかったのかという答えは出ていませんが、倉敷は全国にアピールできるし、公立短大としてのニーズ、メリットもある。短大のままか4年制大学に移行するかは、早く決めた方がいいと思う。